

三島ゆうすい会・15周年記念事業（水よ輝け映画祭） 「坊っちゃん」 in 三島 上映

平成 17 年 11 月 12 日（土）三島市民文化会館大ホール（1200 余席）において、三島ゆうすい会の 15 周年の記念事業として「坊っちゃん」が上映されました。この映画は昭和



2 階席まで、ぎっしりでした（午後の部）

28 年に三島で撮影されたもので、当時の三島は、映画撮影のメッカでした。映画の中では、桜川、旧三島北高等学校、水上通り、浦島さんと呼ばれ親しまれている祓所神社周辺など、富士山からの湧水溢れる三島の原風景が映し出されました。

当初は午後 1 回の上映予定でしたが人気で前売券が売り切れ、急きょ午前も上映することとなりました。午前の部は塚田冷子会長の「52 年前、映画が娯楽の中心だった当時にタイムスリップして、映画と三島の風景をお楽しみください」という挨拶に続き上映。午後の部は、小池政臣三島市長の祝電、細井要三島市議会議長、坂本由紀子参議院議員、須田徳男三島商工会議所会頭から思い出話を含めたご挨拶をいただきました。また、峰田武三島市観光協会会長も出席してくださいました。

映画が始まると、会場内は思い出話をささやきあうなど、懐かしい雰囲気になっていました。

ゲストのコール・ロベリアの皆さんの清々しい声で、三島のせせらぎ事業のイメージソング「水よ輝け」が会場中に響きわたり、また全員で合唱もしました。小松幸子副会長は、

「大勢の皆さんで、このような映画を楽しむことができても良かったです」と閉会の挨拶を述べ記念事業は大成功でした。



映画の後、資料写真コーナーから離れずに



資料写真等に見入る人々

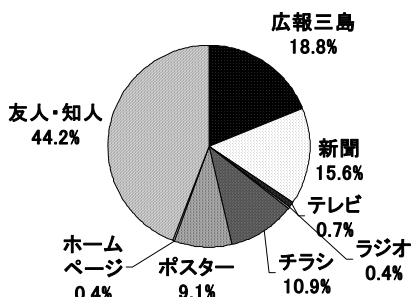


コール・ロベリアと「水よ輝け」を全員で合唱

三島ゆうすい会・15周年記念事業（水よ輝け映画祭）

「坊っちゃん」 in 三島 アンケート回収結果報告

どこで映画上映をお知りになりましたか？



11月12日上映当日にアンケート調査を行いました。水よ輝け映画祭を知ったきっかけ、また映画に関する感想も書いていただきました。

入場者 1,750 人、回収総数 273 人

柴原俊介さん紹介

平成 17 年秋、三島ゆうすい会へ入会 「坊っちゃん」 上映に際し上映技師や会場との交渉などを引き受けて大活躍。アンケートの提案、集計も手がけた三島ゆうすい会の新メンバー！

たくさんの「ひとこと感想」をいただきました（抜粋）

・15年という長い年月、地道に活動を続けてこられたことに敬意を表します。おかげさまできれいな水辺を歩くことができます。ありがとうございます。

・70代の姉、弟2人と楽しく見せていただきました。ありがとうございました。

・9月にこの舞台の川を散歩中川の流れに魅せられて、ドボンと落ちて右手首を骨折。なおったらまた歩きたいです。

・TV 全国的にもっと PR してはいかが？

・生まれ育ちが、松山市の近く。昭和 30 年代に三島へ、当時の楽寿園、白滝公園等すばらしかったこと！今日の会場に若い人がいないのはなぜ？

・駅前にまだ戦争の建物の爪あとが残っている。

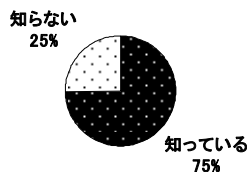
・計画外の午前中も上映していましたが、ありがたいことでした。このような機会をまた持ってください。

・北高在学中のことだったのでとても懐かしかったです。

・今日はありがとうございました。昔を思い出しながら楽しみました。

・今日の開催に感謝します。

三島ゆうすいの会の活動を知っていますか？



・旧北高の校舎から東海道の貨物列車が通るのを授業中によく観ることができました。が、それが悪く列車の数を 56, 57, 58 と目を離さないで、貨物列車を数えていました。先生に呼ばれていることも知らずに、このことが思い出となっています。

・この映画が作られた年に生まれたのです。（この近くで）それから東京から三島へ戻ったのが 16 年前で楽寿園の池が干上がっていて悲しかったです。

・この会を実行された方々ありがとうございました。

・こも池、水泉園は子供の頃の（27 年生まれ）遊び場でした。水は冷たいけれど、池の中に入りたくな。

・これからもこのような名作を上映されるとよいと思います。

・在学中でした。懐かしいです。

・今回、この映画を見ることができ、昔の町並みを見たという点でも、その時代の人たちが映画に込めた思いを感じることもできたという点でもとてもよかったと思います。今後もこのような活動をしていただけたらと思います。今回の催しありがとうございました。

・三島の水辺で幼い頃よく遊びました。窪田さんの前の川で夏は泳ぎました。あふれるほどの水でした。子供の頃は、とても冷たくても平気でした。「水よ輝け」をもっとアピールして、三島の歌にしたいですね。

・昔の三島の姿が映し出されて懐かしかった。

・三島が撮影地ということを知り初めて知りました。

・こんな企画でもなければ、思い出すこともなかった出来事に楽しく参加できて幸せに思います。ありがとうございました。

・昨夕の新聞にて知りました。昔の三島、流れを見たくて来ました。

・塚田様の蛍にかける情熱に敬服いたします。

・三島に関係の深い映画人や、作家等の他の作品も上映してください。

活動あれこれ

三島市立南小の全児童保護者に、
三島ゆうすい会の活動を紹介

平成17年11月5日(土)は「南小まつり」の日。学校からの依頼で、三島ゆうすい会の活動を紹介するため、塚田冷子会長、小松幸子副会長、岩田重理理事が訪問。午後2時5分から45分間、体育館いっぱいに集まった約600人に、OHCプロジェクターを使って、3人が説明しました。

まず、ホテルとミシマバイカモについて塚田会長が、次に源兵衛川の水生生物について岩田理事が、そして全体的な活動内容について小松副会長が担当しました。児童や保護者は大変熱心に聞いてくれ、児童の代表からお礼の挨拶もありました。三島の水について、将来を託せそうな嬉しい日でした。



岩田理事の説明に聞きいる子どもたち

七草がゆの集い

平成18年1月7日(土)、今回で6回目となる七草がゆの集いが泉町塚田医院の中庭で行われました。

コール・ロベリアによる木曾節や桜のウェルカムミュージックでお客さまをお招きし、三島ゆうすい会とふるさとの唄を楽

しむ会の塚田冷子会長が、七草がゆの歴史と効能について解説しました。「七草なずな、唐土の鳥がわたらぬうちに…」七草の唄を歌いながら、火吹き竹、火ばし、すりこぎ等で七草をたたいた後、七草がゆがふるまわれました。



七草の唄を歌いながら作業も楽しく！

今年は、渡辺育代さんをはじめ泉町婦人会の方々が七草がゆを作ってくれましたので、80名の参加者はおかわりが出来るほどでした。

七草は毎年、三ッ谷の内藤輝夫さんより提供していただいています。今年は前日の6日が雪で、内藤さんの作業場へ向かったもののチェーンをつけに引き返すなどで一苦労しました。七日当日はお日さまも出てまずまずの七草がゆ日和となり、参加いただいた皆さまにも大変喜ばれました。



せり、なずな・・・七草全部言えたかな

あさひテレビ
デジタル開局記念番組で
東儀秀樹さん三島へ

テレビやラジオで、三島市内のゆうすいの話題を見たり聞いたりします。今回、塚田冷子会長がテレビ局に協力をしました。

“東儀秀樹、富士を奏でる美しき国しずおか”の番組のお手伝いをしました。市広報広聴課から「あさひテレビに協力してください」とのことで写真をお貸しし、また湧水の状態もお話しました。

10月18日ディレクターの方から「今日東儀さんが撮影に参ります」と連絡がありました。生憎の雨でした。東儀さんにビニールの傘は似合わないと思い、和傘を用意しておきました。もしかしたらテレビに出るかもしれないと言われ、慌てて美容院へ行ってきました。11時頃一行がいらした時さすが東儀さんオーラが一杯輝いていました。見物人は言葉がありません。一生懸命宮さんと湧水の話をしました。宮さんを離れる時和傘をさして、一幅の絵のようでした。11月12日放送の日は丁度“坊っちゃん”の映画祭の日でしたので、ビデオを撮って改めて見ました。

三島の水風景を雅楽師東儀秀樹さんが紹介し、また三島の美しさを伝える“せせらぎ大使”であるとも言われました。冒頭の筆策(ひちりき)で奏でる“緑の誘い”は、心癒される思いでした。何回も何回も見、聞いています。



東儀秀樹さんに宮さんの川で湧水の説明

ゆうすいあれこれ

「水車募金」にご協力
ありがとうございました



宮さんの川に設置中の水車

昨年実施いたしました「水車募金」に対し、平成17年12月までに25,901円の募金を頂戴いたしました。皆様からの浄財は、水車の補修の費用として活用させていただきます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

なお、継続的な水車の維持のため、昨年に引き続き、水車補修募金を実施いたします。何卒ご理解を賜り、応援いただければ幸いです。

【水車補修募金 受付口座】

郵便振替 0840-4-118192
三島ゆうすい会

※払込取扱票の通信欄に「水車募金」とお書き添えください。



水車の仮組みをしています

「僕、宮さんの水車家族です。ママ水車が7歳、パパ水車が6歳、僕いずみ水車は3人目。今パパは新しくなるよ。桜が咲く頃までには出来るよ。ママはそれから大修理。早く家族が元気になるといいね。塚田博士、漏剋おじさんも一緒に元気になろうね。うん、頑張るよ」

●東レ三島工場が放水900トンに
これまで、1日に700トン（源兵衛川450トン、宮さんの川200トン、西町用水50トン）の放水を行っていた東レ三島工場は、200トンを増量し、源兵衛川に流します。これによって、冬季は下がってしまう川の水位も少し

づつ上がっていく見込みです。

●平成17年度 都市景観大賞
『美しいまちなみ大賞』を三島市が受賞

国土交通省が審査する『美しいまちなみ大賞』。特定非営利活動法人グラウンドワーク三島・静岡県三島市・三島商工会議所が中心となって続けてきた“街中がせせらぎ事業、にたいしての受賞。市民、企業、行政が協働して環境改善、景観形成活動を展開しています。

●日本造園建設事業協会静岡県支部賞「宮さんの川とほたるの里」が優秀賞を受賞

・18回静岡県都市景観賞静岡県美しいまちづくり推進委員会主催によって受賞しました。

*いずれの賞も三島ゆうすい会のメンバーの地道な活動があってこそ。三島のまちなみや水辺を改めて散策してみたいはかがでしようか？

今後の予定

★いずれの定例活動も自由参加です。ふるってご参加ください！雨天時は原則として休み

【定例活動（作業等）】

●源兵衛川清掃

原則として毎月第2日曜日13:00～水の苑緑地・かわせみ橋集合 長靴、軍手またはビニール手袋持参

「源兵衛川を愛する会」とともに

●桜川清掃

原則として毎月第1土曜日10:00～白滝公園集合 長靴、軍手またはビニール手袋持参

「桜川を愛する会」とともに

●三島梅花藻の里保全活動

原則として毎月第2日曜日10:00～三島梅花藻の里集合 長靴、軍手またはビニール手袋、草取り道具等持参

会費・ご寄付・資機材支援

★皆様のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

●寄付金・募金

(平成17年10月～12月分)

11/12 湧水募金(募金箱) 6,347円

●会費ご入金(平成17年9月～12月分)

・正会員(敬称略・順不同)

柴原俊介(新入会)

安原健允

中川和郎 平成18年～平成22年分

・賛助会員(敬称略)

石井 茂 平成18年分

★本年分会費の納入につきましては、あらためてお知らせいたします。

(年会費金額)

・正会費 3,000円

・賛助会費1口 10,000円

(お振込み先)

・郵便振替 0840-4-118192

加入者名: 三島ゆうすい会

・静岡銀行三島支店

普通預金 No.0346532

・スルガ銀行三島セントラル支店

普通預金 No.572969

・三島信用金庫西支店

普通預金No.1042399

口座名: 三島ゆうすい会

会長 塚田冷子

三島ゆうすい会事務局

事務局員は常駐しません。電話の方は留守番電話にメッセージを。e-mail、Faxでご連絡いただくと助かります。

〒411-0037 静岡県三島市泉町5-3 Tel/Fax 055-981-5033 e-mail info@yusui.org